

《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

キャリア発達課題として、社会形成能力（協力・協働）があります。友達と協力しながら落ち着いて集団活動に参加することを重視しています。今回は、パワー祭りでの取り組みについて紹介します。

【小学部：パワー祭り】

小学部は、学年ごとにステージ発表しています。昔話や絵本を題材にしたものからオリジナルな話のものまで様々ですが、どの学年もせりふを順番に言ったり、みんなでダンスをしたりと、集団での活動が中心となっています。たくさんの人が見ている中、どの児童も精一杯自分の役割を果たし、演技することができました。



【中学部：作業製品販売に向けて】

中学部は作業製品販売に向けて、お客さんへの挨拶や商品の説明、値札を半分にちぎり、お金の受け渡しの仕方を練習しました。はじめは、緊張からぎこちなさが見られたり、お客さんとの接し方がイメージできなかつたりしましたが、練習を重ねるうちに少しずつ声が出るようになっていたり、商品の説明が上手になっていたりして、動きや話し方がより改善していきました。当日も多くのお客さんを前に、一生懸命に作業製品販売をやり遂げることができました。



【高等部：作業製品販売会】

高等部は、各活動班に分かれて作業製品の販売や作業で行っている活動の発表をしました。作業製品販売会は、作業学習で丁寧に作った製品を購入してもらうことで、自分たちが作った製品が役に立ち、人々に喜ばれているという実感を得られる貴重な機会です。当日、製品販売を行った売り場の多くが、一時行列ができる程の賑わいを見せていました。生徒たちはお客様への対応に緊張しながらもたくさんの笑顔を見せ、一生懸命に販売活動に取り組み、最後までやり遂げることができました。

振り返りの学習では、他の生徒と一緒にパワー祭り成功の喜びを分かち合い、たくさん売れたという満足感や、やり遂げた充実感を働く意欲につなげていけるように指導していきます。

